

写真で見る

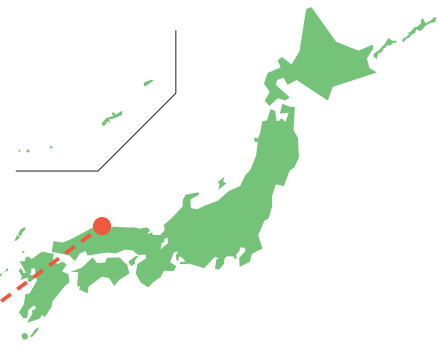
都市の変遷

今と昔の風景

地域の発展や変化にあわせて
移り変わってきたまちの姿。
今と昔を写真とともに振り返ります。

さかいみなと

境港市（鳥取県）



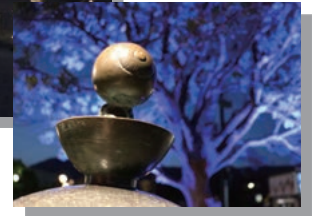
令和

4年

(2022年)



現在の水木しげるロード（夜の様子）



©水木プロ



境港市観光振興課
もりたあかね
森田朱音さん

妖怪に出会える商店街・水木しげるロード

JR境港駅前から約800m続く「水木しげるロード」は、境港市出身の漫画家・水木しげる先生が描く妖怪のブロンズ像設置を機に、市民生活密着型の商店街から、国内外より多くの方が訪れる観光地に変貌を遂げました。

昭和レトロな面影を残すまち並みに、ゲゲゲの鬼太郎をはじめとする177体の妖怪ブロンズ像が立ち並び、妖怪影絵などの夜間演出も充実。令和6年には水木しげる記念館のリニューアルオープンを予定するなど、進化を続けています。



昭和

37年

(1962年)

昭和37年当時の商店街